

# GOAT BULLETIN



Laboratory of Animal Husbandry Resources

第44号

平成22年1月発行



明けましておめでとうございます。本年も、畜産資源とGOAT BULLETINをよろしくお願いたします～



今年の初夢は・・・？

## 忘年会

12月18日に畜産資源の忘年会が開かれました！！会場は、西尾さん・酒井さんオススメのお店、「goya」でした。残念ながら、塚原さん



と荒木さんが不在でしたが、長命さんが1次会から参加してくださいました！店員さんと西尾さん

ネタで盛り上がったり、いろいろな種類の泡盛を飲んでみたり。。。大いに盛り上がっておりました。途中からは、自由に席替えしながら今年一年を振り返りつつ、たくさんお話ができて楽しかったですね◎

お店はとてもアジアン～♪な雰囲気、お料理もおいしかったですね！個人的にはミミガーが一番おいしかったです◎1次会の後は、それぞれ2次会・3次会・・・に誘い合って楽しめたようです！！

忘年会で、忘れたいコトは忘れられたでしょうか？？(忘れたくても忘れてはいけないこともあります。。。(笑))



2010年も楽しく、ステキな年になりますよ～に！！

(まな)

## 目次：

広岡先生の随筆 @大局観を養う	2
学生実験～4回目～	3
亀岡の幸が届きました	3
12月のお誕生日会	3
ωを食らえ	3
ネパール通信	4
お知らせ	5

## 大掃除

12月22日に研究室の大掃除が行なわれました！！部屋ごとに、床の雑巾掛けや流し周りの整頓、コンロとシンクの掃除など、本格的に3時間ほどかけて行ないました。307の部屋は机の配置換えもされ、より快適になったようです。303は皆で集まるが多かったため汚れがたまってしま

ましたが、ピッカピカになってとても気持ちが良いですね♪これから



もこまめにお掃除して、きれいな状態を保っていきましょう☆

さて、2階の実験室も大規模な掃除が行なわれましたよ～！！実験系の皆さんが丸1日かけて掃除し、ついに二足制(土足禁止)になったようです◎より安全・快適に実験が行なえると良いですね♪

大掃除に参加してくださった皆さん、ありがとうございました。お疲れ様でした！！

(まな)

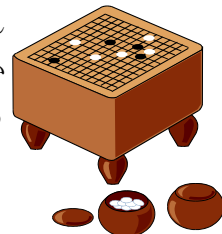
新しい一年が始まりました。皆さんは、どんなお正月を過ごしましたか？追い込み中のB4とM2の皆さんは、お正月上で研究だったようですが、もうひと頑張りです！フレ～フレ～

大晦日から元旦にかけて、牡丹雪が降るなか、初詣に行ってきました。家族一緒にお節料理とお屠蘇を囲んで、新年を迎え、新年の抱負を語り合う、そんなお正月がとても幸せだと実感しています。気分も一新、今年も目標に向かって元気に前進していきましょう！

## 好評連載 広岡先生の随筆

### ⑩大局観を養う

Wikipediaによると、大局観とは、碁や将棋などにおいて、部分的なせめぎ合いにとらわれず、全体の善し悪しを見極め、自分が今どの程度有利不利にあるか、堅く安全策をとるのか勝負に出るのかなどの判断を行う能力のことであると書かれている。私の経験からも、ある程度の実力者間の試合では、将棋の勝ち負けは、読みの深さとこの大局観の二つで決まると言ってもよい。



人生においても、この大局観の有無がその人の成功と失敗に大きく関与しているように思えてならない。特に身近な人や学生たちを見ていると、なぜ、もっと大局観を持ってないのか、大局的にもものを見られないのかと残念に思うことがある。たとえば、同じように研究をして論文にまとめても、もう1年早ければ世界初のことが、1年遅れたために数段下の雑誌に投稿せざるをえなくなることがある。また、研究者になることを目指しながら研究以外のことに熱心になり、研究が遅れ、その結果、大きなチャンスを逃すこともある。後日になって、チャンスを逃したことを知り、全力で事に当らなかったことを反省しても、終われば後の祭りである。当然、気がついたときには、声をかけ、アドバイスをすることになっているが、最終的には本人の意思を尊重せざるを得ないので、結果、その学生が失敗すると本当に残念な気分になる。

社会や学問の世界では、同じことをしても、それをやるタイミングによって結果の評価が全く異なることが多い。そのようなタイミングの見極めには、その人の持つ大局観が大きく影響する。大局観をもつものは、そのタイミングを見逃さず、全力で事にあたり成功するが、大局観の欠けるものは、そのタイミング自体に気づかなかったり、たとえ気づいても何もしなかったりして、結局、そのチャンスをものにできなくなる。

以前にも書いたが、チャンスは多少の差異はあっても、どの人にも概ね等しく訪れる。そのやってきたチャンスをチャンスと気づき、全力でそのチャンスをものにすることが、人生におけるもっとも重要な成功の秘訣である。そのためには、日頃から大局観を養い、チャンスを逃さぬように精進する必要がある。

大学院生を例にとれば、各学会で重要視されているテーマを見つけ、地道に研究を遂行して論文を執筆し、その論文が高く評価されて、良いポジションの研究職に就職することが当面の目的である。その目的を成功裏に終わらせるためには、日常の努力が不可欠であることは言うまでもないことであるが、大局観を持ってテーマを選び、訪れるチャンスを絶対に逃さないことが肝要である。前者のテーマ選びについては、指導教官の大局観によるところが大であるが、後者のチャンスをつかめるかどうかは学生の大局観によるところが大である。それは、留学のチャンスの場合もあり、また就職のチャンスの場合もある。そのような大きなチャンスは、今のご時世、数年に一度、ものによっては十年に一度しか訪れない。このようなチャンスは決して逃してはいけないものである。

大局観を身につけることは、簡単なことではなく、かなりの経験が必要である。しかも、経験を積んでも身に付かない人も多い。しかし、逆に言えることは、成功している人は、このような大局観を身につけている人の割合が高いように思われる。目先のことにとらわれず、中長期的な視点から、為すべきことを選択し、最適なタイミングに全力で事に当たる。このような大局観を得るコツは、自分と他人の成功と失敗をよく観察し、失敗の場合はその原因をしっかりと反省することに尽きる。大局観を養うこともまた、人生における重要な勉強の一つである。

広岡博之

## 学生実験 ～4回目～

12月9、10日と学生実験がありました。これで2009年のちくし担当分は終了です。今年から新しい実験に変更となった学生実験でしたが、4回目になると準備も指導も慣れてきたのではないのでしょうか。3回生の皆さんも、1年の終りが見えてきたこの時期になると実験の手際がよいですね。作業が早いのは良いことですが、慣れてきたが故のうっかりもそれなりに発生したようで

す。まあ、実験の常識を学ぶのが学生実験、失敗から得られるものも立派な成果ですよ。ね。



(うな)



ωを喰らえ  
とある平日、研究室に豚肉が届きました。



よっしゃ飲むか。  
となるのが我らが畜産資源の通常運行です。メニューはちくしグルメ担当西尾さん作のしょうが焼きとしゃぶしゃぶ。今回の突発飲み会には先生方も参加。おいしく楽しく、広岡先生の名言も飛び出しつつ、盛り上がりました。

(うな)



## 亀岡の幸が届きました

「サンタクロースっていつまで信じてた？」  
という問いをしたことがある人は結構いるかと思えます。この質問は、サンタさんなんかいないんだっ、という前提に乗っっているわけですが、少なくともちくしにはサンタクロースはいるんです。

12月25日、雪も降らず、研究室には、尻に火がついている学生が残っている中、サンタクロースがドアを開けてやってきました。赤くて白が目印のサンタクロースですが、今回赤くて白かったのはサンタさんではなく、プレゼント。サンも素敵な亀岡牛が登場しました。サンタクロ

スの正体はちくしOGの上原幸さん。ありがとうございます！さて、ちくしの皆様、1月は修論、卒論その他もろもろ忙しい時期ですが、スケジュールに一つ追加をお願いいたします。用件は「亀岡牛で新年会」、よろしくどうぞ(笑)。



(うな)

## 12月のお誕生日会

今月のお誕生日さんは、美雪さんと智加ちゃんでした！！おめでとうございます～☆リクエストは「ロールケーキ」。いつもは畜資のパティシエ智加ちゃんが、豪華なケーキを作ってくれ



ていますが、今月はケーキ作り初心者の稲垣が作らせていただきました。。。大きなイチゴのつたロールケーキとクッキーを皆で食べました。ろうそくのさし方が斬新(笑)

今回も「チャンチャチャチャンチャーンチャーン」は生声でした。どなたか行方を知っておられましたら、御一報ください！！

イベント係り



三匹でお散歩?!  
街角で、わんちゃん・ねこちゃん・うさぎちゃんの三匹がお散歩しているところに遭遇しました。こんなトリオも可能なんですね～  
＼(◎◎)／!

## ネパール通信

皆さま、明けましておめでとうございます。

私は去年から度々、ネパールのランプールというところを訪れています。畜産資源研究室では、海外での研究も行われており、私はネパールの自場産飼料資源を利用した水牛の研究をしています。

ネパールという国がどこにあるかご存知ですか？ネパールはインドと中国に挟まれたヒマラヤで有名な小さな山国です。面積は北海道の二倍くらいありませんが東西に長細いことが特徴です。一般的には寒いという印象がありますが、緯度は日本の沖縄に相当し、山の上でもないかぎりそれほど寒くもなく、四季もあります。私のいるところは標高三百メートルくらいしかなく、夏は35度を越えるほど暑くなります。



私の周りには人々は皆、穏やかな顔をしていて、毎日がとてもどかです。が、生活は非常に貧しいものです。今でこそ国民の半分以上が電気のある暮らしができていますが、停電が毎日平均三時間程度あり、水道のある村に住んでいる人も三割程度しかありません。産業についても、国民の約九割が農業従事者と聞いていましたが、そのほとんどが、自宅周辺

で細々と自分の食べ物を作っている程度で工業製品も日用品も、ほとんどが中国やインドからの



輸入品です。

ネパールに滞在するのは今回(11月訪問)で三回目ですが、ネパールの気候には毎回驚かされています。最初に滞したときは六月で、こちらは夏真っ盛り、毎日の気温が38度以上になり、じっとしているのも辛い日々でした。二回目は八月で雨季が始まったころ、暑さは雨のおかげで少しは和らぎますが、外に出るには傘が欠かせませんでした。そして今回、随分と涼しくなり、昼間は半袖で過ごせますが、朝晩は霧が濃くなり、息が白くなるくらいに冷え込みます。

「ナマステ」はネパール語で「こんにちは」を表す挨拶の言葉です。この言葉はとても便利な言葉で、「おはよう」や「こんばんは」にもなるほか、「さようなら」や「それでは、また」という言葉でも使えます。

今回は一ヶ月の滞在でしたが、これからも度々ネパールに滞在する予定です。私はこの「ナマステ」の言葉と共に、ここでの研究をなんとか順調にスタートさせました。これからこの国で、どんな人に出会い、そしてどんな発見をするのか、とても楽しみにしています。

それでは、ひとまず、この辺で、また、お便りいたします。

ナマステ！

(酒井)



## 忘年会第二ラウンド～グルメ会～

年末も押し迫った12月29日、研究室有志で2度目の忘年会が開催されました。奇特な買出し班が大阪の台所「黒門市場」で、ふんだんなグルメ食材を購入。駆けつけた永世院生からは、思わず「畜資の飲み会っていつからこんな(グルメ)になった？」

新鮮なアンコウは、鮫鱈鍋になりました。あん肝は鍋の中でぶるぶるになり、ちょっと余った皮はから揚げされてコラーゲンの

塊に、大型のセル牡蠣は生&フライで、元気良く跳ねる車えび(サイマキ)は生のままお酒で酔わされて、皆の口の中に消えて行きました。最後の締めくくりは、アンコウ出汁の雑炊。あ～美味しかったねえ。贅沢贅沢(^)。このあと畜資の年末は、スクリーン上に映し出されたサッカートーナメントと、じゃらの快音で暮れて行きました。

(ようこ)

Department of Animal Husbandry Resources, Kyoto University, Faculty of Agriculture Oiwakekyo, Kitashirakawa, Sakyo-ku Kyoto 606-8502 Japan

電話 075(753)6365  
FAX 075(753)6365  
http://www.animprod.kais.kyoto-u.ac.jp/

GOAT BULLETIN



GOAT BULLETINは、皆様の投稿記事で成り立っています。形式・文字数は問いません。また、読者の方々からのご意見やお問い合わせも大歓迎です。下記のアドレスまでどしどし送信してください。

E-mail: [yoko3t@kais.kyoto-u.ac.jp](mailto:yoko3t@kais.kyoto-u.ac.jp)

## お知らせ

### 今月のゼミ

今月のゼミは、

1月12日(火) 竹内 (文献総説) 14:45-16:15  
1月19日(火) スリタ・酒井 (年度末報告) 14:45-16:15  
1月26日(火) 稲垣・加藤 (年度末報告) 14:45-16:15

の予定です。教室はE-103です。変更等は、随時お知らせします。

ゼミ係



### 今月のイベント

有志で「亀岡牛で新年会」を企画中♪  
詳細は、近々お知らせします～



### 事務連絡

日本畜産学会112回大会(明治大学)の講演要旨申込締め切りは、1月7日(木)、大会参加費・懇親会費前納期限は、2月12日(金)です。今年度の卒業論文の締め切りは、1月22日、修士論文の締め切りは、1月15日です。早めの準備を心がけましょう!

### 今月のお誕生日会

今月のお誕生日会は、お誕生日さんがいないのでお休みです。

イベント係り

## 2010年1月の飼育当番表

日	月	火	水	木	金	土
12/27	28	29	30	31	1/1	2
3	4	5	6 加藤・酒井・石田	7	8	9
10	11 成人の日	12	13 児嶋・スリタヤニ 体重測定◎	14	15	16
17	18	19	20 木村(知)・柳 体重測定◎	21	22	23
24	25	26	27 熊谷・竹内 体重測定◎	28	29	30
31	2/1	2	3	4	5	6

編集後記 「好きこそ物の上手なれ」ということわざがありますが、「好き」という感覚を持つパワーのすごさを感じています。とても多くの労を要することも、好きであれば苦に思うこともなかったり、信念として貫くことができたりします。好きなことを追い求めるときには、思いもよらない力が生まれることもあるようです。好きなことをして人生が送れることは、一番の幸せだと思います。進路を決めるときには、収入やステータスよりも、本当に自分の好きなことができる環境かどうかを十分に考えて決めたいなあと思います。